

第20回全国健康福祉祭いばらき大会
ねんりんピック茨城2007

平成19年11月10日(土)～13日(火)
 さわやかな 長寿の風を 茨城に
 ～市内出場選手紹介～

ねんりんピック茨城2007が、11月10日(土)から13日(火)まで県内各会場で開催されます。本市では、水郷体育館で剣道交流大会が行われ、併せて生きがい作品展や物産展などのイベントを開催します。

今号では、剣道交流大会をはじめ、各交流大会に出場する市内の選手を紹介します。ぜひ会場に足を運んで、代表選手を応援してください。

☒ ねんりんピック茨城2007土浦市実行委員会事務局 (☎826-1149)

市内出場選手

【剣道】

●萩原紀雄さん (中高津二丁目)



【テニス】

- 竹之内保夫さん (右粕)
- 三國 晃さん (乙戸南三丁目)
- 三國 伶子さん (乙戸南三丁目)
- 向高祐邦さん (乙戸)
- 早坂春海さん (港町三丁目)
- 岡 公子さん (並木一丁目)



【ソフトテニス】

- 前田直子さん (東都和)
- 栗野誠一さん (永国東町)
- 多田正江さん (田中一丁目)
- 吉田淑子さん (国分町)



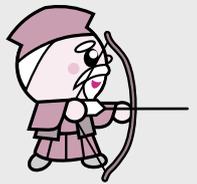
【マラソン】

- 平岡克彦さん (菅谷町)
- 山口 功さん (霞ヶ岡町)
- 下工垣孝行さん (神立東一丁目)
- 清水忠義さん (中高津二丁目)



【弓道】

- 齊藤孝司さん (乙戸南一丁目)
- 飯田悦子さん (真鍋五丁目)



【グラウンド・ゴルフ】

- 小野厚雄さん (天川一丁目)



【ダンススポーツ】

- 岩崎勝寿さん (荒川沖)



【民謡】

- 湯原高博さん (神立中央三丁目)
- 草地悦子さん (神立東一丁目)



【健康マージャン】

- 武藤武雄さん (右粕)



市内で開催される
 剣道交流大会に出場
 萩原紀雄さん
 (中高津二丁目)

どのようなにして県代表に選ばれたのですか。

「今年の春に行われた予選会の成績で県代表に選ばれました。ねんりんピックは、団体戦で行われ、先鋒、次鋒、中堅、副将、大将の5人1組で編成されています。今回は地元での開催ということで2組出場しますが、私は、茨城県Bチームの次鋒として選ばれました。」

現在、練習はどのようにしているのですか。

「普段は週3回、子どもたちに剣道を指導しながら練習しています。出場が決まっただけからは、一緒に出場する選手と合同稽古も行っていて、技を磨いています。」

得意技を教えてください。

「高校から始めた剣道。以前は面が得意な攻めの剣道でしたが、最近は指導する立場で稽古をしているので、

待ちの剣道に変わってきました。相手に攻めさせておいて小手を返すのが最近の得意技です。また、膝を折りながら胸を打つという珍しい技の折敷胸を大会で決めたいと思っています。」

ねんりんピックでの抱負を聞かせてください。

「大会では、普段どおり平常心で臨みます。剣道は、年齢を重ねるごとに心技体が充実していく武道なので、高齢者の大会の中でもレベルの高い戦いになると思います。私たちも出場する方には優勝を目指します。」

また、私は指導者として礼儀作法など子どもたちの健全育成の精神を育む剣道をもっと普及させたいので、一人でも多くの子もたちに会場へ足を運んで欲しいと思っています。皆さんぜひ見に来てくださる。」



私たちも応援しています！

～ねんりんピック茨城2007の応援団～

【ハッスルきっず隊】

「一校一県交流運動(愛称：ハッスルきっず隊)」に協力する小学校の一つに、本市から菅谷小学校が選ばれました。

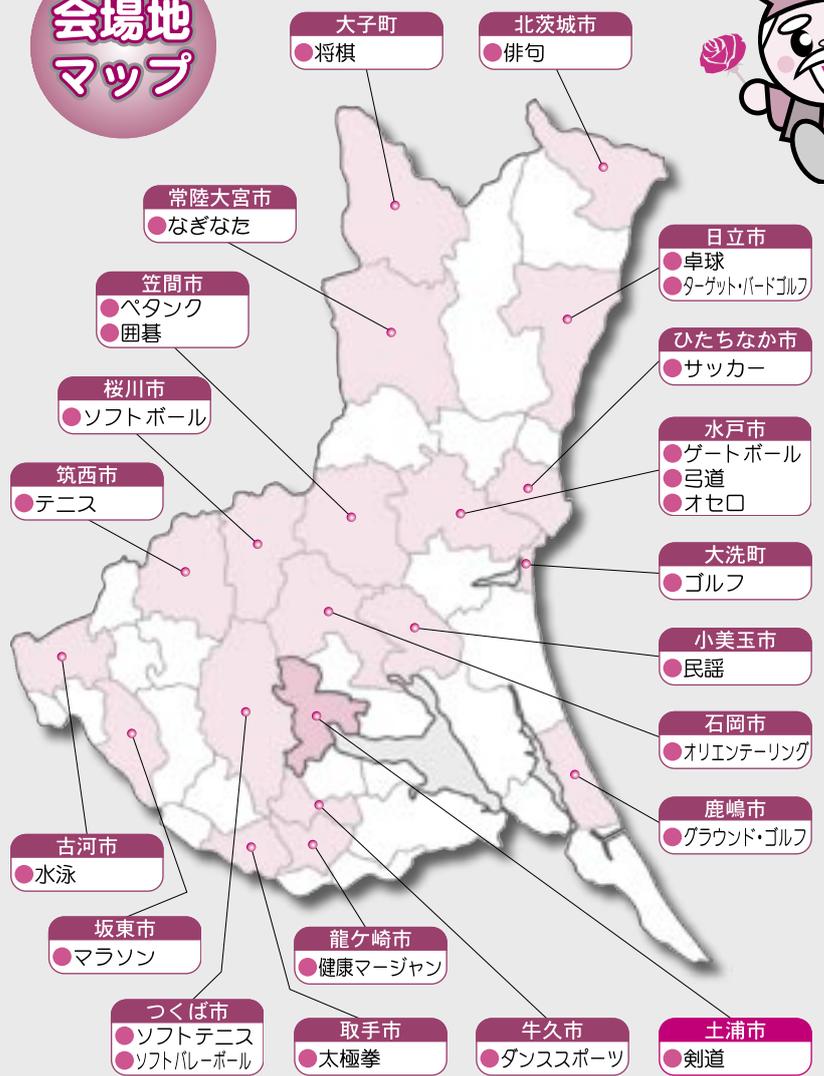
一校一県交流運動とは、一つの小学校が、ねんりんピックに参加する都道府県、政令指定都市の選手団の一つを応援し交流する運動です。菅谷小学校6年生の皆さんが応援するのは名古屋市選手団で、4月から名古屋市の歴史や文化などを学びながら、応援の準備を進めてきました。

11月10日(土)の総合開会式では、横断幕や小旗など手作りの応援グッズを持って名古屋市選手団を

応援するとともに、ほかのきっず隊と一緒に大会を盛り上げます。



会場地マップ



「子育てが一段落したころ、転勤を機に土浦へ引っ越してきました。勤務先にテニスコートがあり、そこで始めたのがきっかけでテニスの魅力にひかれ、これまでもずっと続けてきました。テニスは二人にとって生涯続けたいスポーツです。」

「テニスを始めたきっかけは何ですか。」

「今年の春に行われた選考会の男子ダブルスと女子ダブルスにそれぞれ出場し、良い成績を取ることができました。そのため、県代表に選ばれました。ねんりんピックでは、70歳以上の男子ペア、60歳以上の男子ペア、60歳以上の女子ペアの3組で1チームを編成します。私たちは、茨城県Bチームに選ばれました。」



テニス交流大会に夫婦で出場
三国 晃さん
伶子さん
(乙戸南三丁目)

「大会では、一球入魂の精神で持ち前の粘りのテニスを心がけ、ぜひ優勝を勝ち取りたいと思います。青空のもとで体を動かすテニスは、生涯スポーツとしてストレス解消や健康づくりにとても役立ちます。60歳を超えている私たちの元気を姿を見ていただき、ひとりでも多くの方たちにテニスの魅力を伝えられたらうれしいです。皆さんぜひ応援に来てくだい。」

「現在、練習はどのようにしているのですか。」

「普段は、週末の2日間、約3時間ほどテニス仲間と実践的な練習を中心に行っています。大会に向けて特別なことはせず、普段通りの練習で臨もうと思っています。」

「どのようにして県代表に選ばれたのですか。」

「今年度の春に行われた選考会の男子ダブルスと女子ダブルスにそれぞれ出場し、良い成績を取ることができました。そのため、県代表に選ばれました。ねんりんピックでは、70歳以上の男子ペア、60歳以上の男子ペア、60歳以上の女子ペアの3組で1チームを編成します。私たちは、茨城県Bチームに選ばれました。」